

相性試験結果報告

2019年7月

三菱ケミカルインフラテック株式会社

平塚事業所 インフラ資材開発1グループ

〒254-8614

神奈川県平塚市西真土 2-1-35

Tel: 0463-22-8042 Fax: 0463-22-8067

1. 目的:炭素繊維シートおよび炭素繊維プレートと亜硝酸リチウムプロコン40(田島ルーフィング製)との付着性能を確認する

2. 試験項目 :接着試験

3. 試験体作製および試験場所:

三菱ケミカルインフラテック(株) 平塚事業所 インフラ資材開発1グループ
神奈川県平塚市西真土2-1-35
電話:0463-22-8042

4. 試験材料 :

製品名	製品番号	ロット番号
亜硝酸リチウム		
含浸接着レジン「エポサームレジン」	XL-800(春夏秋冬用)	
炭素繊維シート「リペラーク20」	MRK-M2-20	AF-0005AW-K
接着剤「シーカデュア30」		3003298184
炭素繊維プレート「eプレート HM512」		17499/0514

5. 試験体製作日 :2019年6月25日～26日

6. 試験日 :2019年7月8日

7. 試験方法 :薄付け仕上塗材 JIS A 6909 付着強さ試験に準拠

8. 試験機器 :簡易型引張試験器 R-10000ND(サンコーテクノ社 製)

9. 試験結果 :

① 炭素繊維シート

試験体番号	最大荷重(N)	接着強度(N/mm ²)	破壊状況	判定
1	4836	3.02	コンクリート母材破壊100%	合格
2	4892	3.06	コンクリート母材破壊100%	合格
3	4730	2.96	コンクリート母材破壊100%	合格
平均値	4819	3.01	—	合格

② 炭素繊維プレート

試験体番号	最大荷重(N)	接着強度(N/mm ²)	破壊状況	判定
1	5723	3.58	コンクリート母材破壊100%	合格
2	4672	2.92	コンクリート母材破壊100%	合格
3	5617	3.51	コンクリート母材破壊100%	合格
平均値	5337	3.34	—	合格

規格値:接着強度 :1.5 N/mm² 以上

換算方法:最大荷重(N) ÷ 1,600(mm²) = 接着強度(N/mm²)

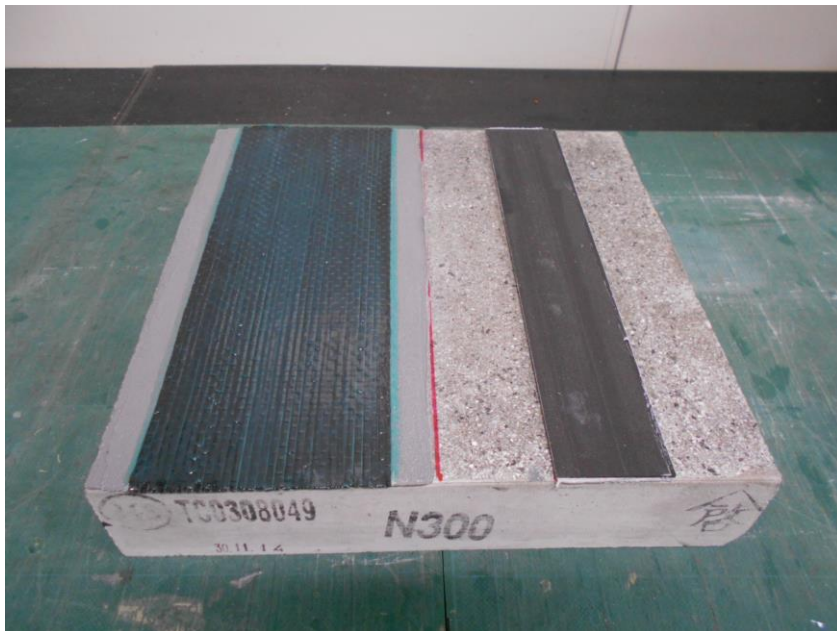
試験体製作および評価状況写真



(1) 基材確認 JIS板



(2) 亜硝酸リチウム



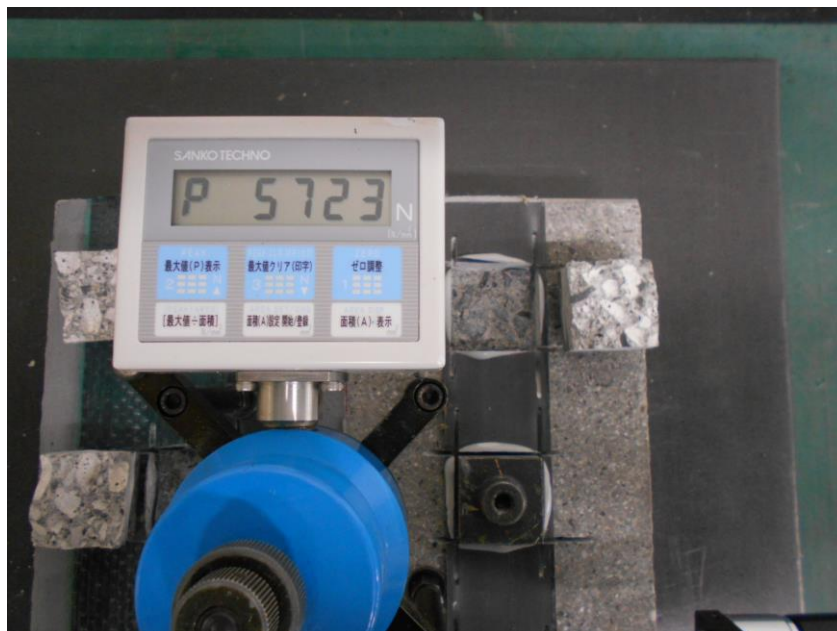
(3) 炭素繊維シート (左)
炭素繊維プレート (右)



(4) アタッチメント取付完了



(5) 炭素繊維シート
接着試験
① 最大荷重 4836N
接着強度 3.02N/mm²



(6) 炭素繊維プレート
接着試験

① 最大荷重 5723N

接着強度 3.58N/mm²



(7) 試験完了